

# 空き缶165万個を回収

## ゴミ減量と再利用促進

資源の再利用とごみの減量を地域から積極的に進めるための取り組みのひとつとして、昨年6月に空き缶の定期回収を開始してから1年。市民のみなさんの協力により、年間の回収量は約52万、約165万個の空き缶を回収し、資源として再利用されています。

空き缶も貴重な資源  
回収した空き缶は、地下の自治体センターで分別回収を行い、再生業者へ売却されています。

「空き缶」は「資源の塊」と呼ばれ、資源として再利用されています。回収した空き缶は、地下の自治体センターで分別回収を行い、再生業者へ売却されています。

空き缶も貴重な資源  
回収した空き缶は、地下の自治体センターで分別回収を行い、再生業者へ売却されています。

空き缶も貴重な資源  
回収した空き缶は、地下の自治体センターで分別回収を行い、再生業者へ売却されています。



## 農業青年クラブが 休耕田で援助米づくり

食糧難に苦しむ世界の人たちへ援助米を送ろうと、八幡市農業青年クラブ(奥西知史会長、54人)が6月12日、野尻倉掛、岩田中道、八幡番の3カ所の休耕田(約477㎡)で田植え作業を行いました。この援助米活動は、休耕田を有効に活用しながら国際貢献にも役立てばと、同クラブが平成3年から取り組みを続けているボランティア活動です。

## 文化センターで 夏休みのイベント

文化センターで夏休みのイベントを開催します。内容は、児童・生徒の作品展、読書会、音楽会などです。

## まちの小さな仲間たち

生物生態調査報告書を発行しました。調査内容は、市内の自然環境に関するものです。

## 議長に鹿野新次郎氏 副議長に小倉政夫氏

6月7日に開かれた市議会議員選挙で、鹿野新次郎氏が議長に、小倉政夫氏が副議長に選出されました。

## 法律相談

弁護士が直接相談に応じます。相談は予約制です。場所は市役所内です。

## オペラ「カルメン」に出演してみませんか

文化センター開館10周年記念事業として、日本を代表する歌劇団「カルメン」の男性出演者を募集します。

## 市民活動保険

市では、市民活動を推進するため、自治組織や各種団体が催す行事の参加者(市民)、社会奉仕活動中の指導者(市民)の事故に対して、補償保険制度を設けています。

## 自治会等の活動が対象

400万円、入院(1日)2800円、通院(1日)1800円。対象は、市民活動に参加する方です。

## 8130万円を補正

第2回 全議案を可決し閉会。補正予算は8130万円です。

## 人事

人事委員会のメンバーが発表されました。委員は、鹿野新次郎氏、小倉政夫氏、山本誠氏、吉田隆夫氏、山本誠氏、吉田隆夫氏、山本誠氏、吉田隆夫氏。

## 市長の手帳から

開くと言えは、今年初めての休日は、お盆です。お盆は、お盆です。

## 市民活動保険

市では、市民活動を推進するため、自治組織や各種団体が催す行事の参加者(市民)、社会奉仕活動中の指導者(市民)の事故に対して、補償保険制度を設けています。

## 市民活動保険

市では、市民活動を推進するため、自治組織や各種団体が催す行事の参加者(市民)、社会奉仕活動中の指導者(市民)の事故に対して、補償保険制度を設けています。

## 市民活動保険

市では、市民活動を推進するため、自治組織や各種団体が催す行事の参加者(市民)、社会奉仕活動中の指導者(市民)の事故に対して、補償保険制度を設けています。

## 市民活動保険

市では、市民活動を推進するため、自治組織や各種団体が催す行事の参加者(市民)、社会奉仕活動中の指導者(市民)の事故に対して、補償保険制度を設けています。

## 市民活動保険

市では、市民活動を推進するため、自治組織や各種団体が催す行事の参加者(市民)、社会奉仕活動中の指導者(市民)の事故に対して、補償保険制度を設けています。

市では、市民活動を推進するため、自治組織や各種団体が催す行事の参加者(市民)、社会奉仕活動中の指導者(市民)の事故に対して、補償保険制度を設けています。

水道事業特集

# 苦しい水道事業の台所

「水道」は、私たちが健康で文化的な日常生活を送る上で不可欠なものであり、この大切な水を安全に供給するものが水道事業です。しかし、その経営が決して楽なものではなく、水道事業の値上げは、市民の生活に大きな影響を及ぼすため、慎重に検討する必要があります。水道事業は、市民生活の基盤となる重要な事業であり、その持続可能な運営は、市民の生活の安定と発展に不可欠です。



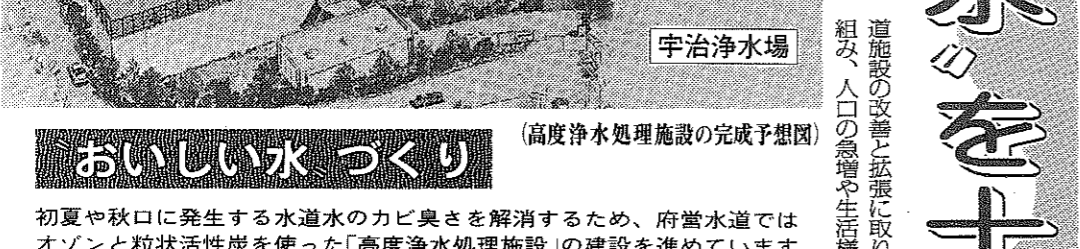
私たちの生活に欠かすことのできない大切な「水」を、安全に送り続けるのが「水道事業」の役割です

**水道事業は、独立採算制**  
 水道事業は、独立採算制を採用しています。これは、水道事業が他の事業と同様に、収入と支出を別々に計算し、収支を自主的に管理することを意味します。この制度により、水道事業の経営が透明化され、市民の理解と協力を得ることが期待されます。

**7年間据置き**  
 市の水道料金、昭和41年1月に、それまでの赤字の累積を解消し、平成5年度までの7年間据置きとされています。これは、水道事業の経営が安定し、市民の負担が軽減されることを示しています。

**赤字は営業外収入で補てん**  
 この赤字は、規定に基づき納付される新規加入者の負担金や資金運用益などの営業外収入で補てんされています。これは、水道事業の持続可能な運営を確保するための重要な手段です。

**人口増に対応した施設整備**  
 市の水道事業は、昭和31年に国の認可を受け、水源を求めて浄水場の建設等に着手。昭和50年に、浄水場の増設と配水管の整備が完了しました。



高度浄水処理施設の完成予想図

**おいしい水づくり**  
 初夏や秋口に発生する水道水のカルキ臭さを解消するため、府営水道ではオゾンと粒状活性炭を使った「高度浄水処理施設」の建設を進めています。これにより、市民はより安全でおいしい水を安心して飲むことができます。

**木津浄水場の府営水も受水**  
 一度、府営水道では、増大する水の需要に対応するため、木津浄水場の建設が計画されました。これは、市の水道事業の持続可能な運営を確保するための重要な取り組みです。

**高度浄水施設で臭い水解消**  
 八幡市が供給を受ける府営の水は、木津浄水場の高度浄水施設で処理されています。この施設は、最新の技術を用いて、水の臭いを効果的に除去し、市民に安全でおいしい水を供給しています。

**断水事故対策を強化**  
 万一の事故に備えた整備工事も進めています(送・配水管の連結工事)。これは、断水事故の発生リスクを大幅に低減し、市民の生活の安定を確保するための重要な対策です。

**消費税の負担**  
 5300万円  
 水道事業が苦しくなった理由の一つは、消費増税による負担の増大です。これは、水道事業の経営に大きな影響を及ぼしており、市民の負担も増加しています。

**財源確保に経費努力も限界**  
 このまま状況の中、水道事業の健全な運営を確保するためには、経費の削減や収入の増大などの努力が必要です。しかし、限界はあり、持続可能な運営の確保には、市民の理解と協力が不可欠です。

## 1ト当たり19円の赤字で供給

深刻な収支のアンバランス  
 日本の中で、水道の料金、給水口をめぐって争いがあつた。安くておいしい水を供給するのは、多くの市民にとって重要な課題です。しかし、水道事業の経営が苦しくなるにつれて、料金の値上げは避けられず、市民の生活に大きな影響を及ぼしています。

《1ト当たりの供給単価と給水原価の比較》

年度	供給単価	給水原価	差額
平成4年度	126.72円	146.16円	△19.44円
3年度	126.89円	139.17円	△12.28円
2年度	127.47円	133.08円	△5.61円

【供給単価】みなさんから納めていただく1ト当たりの水道料金の単価  
 【給水原価】水をつくるのに必要とする1ト当たりの単価  
 ※差額の補てんは、規定に基づいて納付される新規加入者の負担金や資金運用益などの営業外収入でまかなっています。

府営水の料金引上げが影響  
 八幡市の水道の料金、府営水の料金引上げの影響を受けています。これは、市の水道事業の経営に大きな影響を及ぼしており、市民の負担も増加しています。

消費税の負担  
 5300万円  
 水道事業が苦しくなった理由の一つは、消費増税による負担の増大です。これは、水道事業の経営に大きな影響を及ぼしており、市民の負担も増加しています。

南部市町間で相互応援協定  
 南部市町間で相互応援協定を結ぶことで、断水事故の発生リスクを大幅に低減し、市民の生活の安定を確保するための重要な対策です。

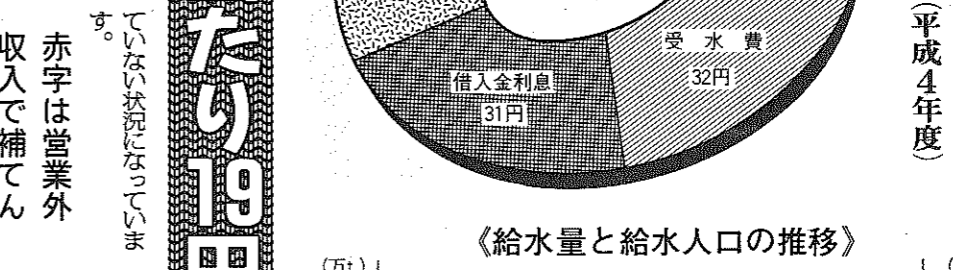
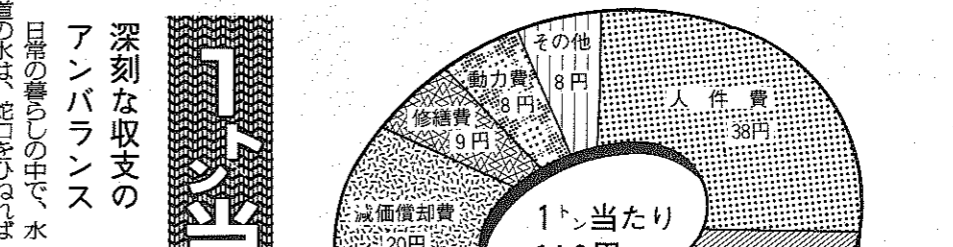
断水事故対策を強化  
 万一の事故に備えた整備工事も進めています(送・配水管の連結工事)。これは、断水事故の発生リスクを大幅に低減し、市民の生活の安定を確保するための重要な対策です。

消費税の負担  
 5300万円  
 水道事業が苦しくなった理由の一つは、消費増税による負担の増大です。これは、水道事業の経営に大きな影響を及ぼしており、市民の負担も増加しています。

財源確保に経費努力も限界  
 このまま状況の中、水道事業の健全な運営を確保するためには、経費の削減や収入の増大などの努力が必要です。しかし、限界はあり、持続可能な運営の確保には、市民の理解と協力が不可欠です。

断水事故対策を強化  
 万一の事故に備えた整備工事も進めています(送・配水管の連結工事)。これは、断水事故の発生リスクを大幅に低減し、市民の生活の安定を確保するための重要な対策です。

消費税の負担  
 5300万円  
 水道事業が苦しくなった理由の一つは、消費増税による負担の増大です。これは、水道事業の経営に大きな影響を及ぼしており、市民の負担も増加しています。



断水事故対策を強化  
 万一の事故に備えた整備工事も進めています(送・配水管の連結工事)。これは、断水事故の発生リスクを大幅に低減し、市民の生活の安定を確保するための重要な対策です。

消費税の負担  
 5300万円  
 水道事業が苦しくなった理由の一つは、消費増税による負担の増大です。これは、水道事業の経営に大きな影響を及ぼしており、市民の負担も増加しています。

財源確保に経費努力も限界  
 このまま状況の中、水道事業の健全な運営を確保するためには、経費の削減や収入の増大などの努力が必要です。しかし、限界はあり、持続可能な運営の確保には、市民の理解と協力が不可欠です。

断水事故対策を強化  
 万一の事故に備えた整備工事も進めています(送・配水管の連結工事)。これは、断水事故の発生リスクを大幅に低減し、市民の生活の安定を確保するための重要な対策です。

消費税の負担  
 5300万円  
 水道事業が苦しくなった理由の一つは、消費増税による負担の増大です。これは、水道事業の経営に大きな影響を及ぼしており、市民の負担も増加しています。

財源確保に経費努力も限界  
 このまま状況の中、水道事業の健全な運営を確保するためには、経費の削減や収入の増大などの努力が必要です。しかし、限界はあり、持続可能な運営の確保には、市民の理解と協力が不可欠です。

断水事故対策を強化  
 万一の事故に備えた整備工事も進めています(送・配水管の連結工事)。これは、断水事故の発生リスクを大幅に低減し、市民の生活の安定を確保するための重要な対策です。

消費税の負担  
 5300万円  
 水道事業が苦しくなった理由の一つは、消費増税による負担の増大です。これは、水道事業の経営に大きな影響を及ぼしており、市民の負担も増加しています。

財源確保に経費努力も限界  
 このまま状況の中、水道事業の健全な運営を確保するためには、経費の削減や収入の増大などの努力が必要です。しかし、限界はあり、持続可能な運営の確保には、市民の理解と協力が不可欠です。

断水事故対策を強化  
 万一の事故に備えた整備工事も進めています(送・配水管の連結工事)。これは、断水事故の発生リスクを大幅に低減し、市民の生活の安定を確保するための重要な対策です。

**ステッカーを供与**  
 65歳以上で非課税世帯  
 市では、高齢者等の福祉の向上を図るため、ステッカーを供与します。ステッカーとは、買い物かご型の手押し車で、疲れたときに腰掛けが可能なタイプです。対象者は、次の全ての条件に該当する人です。  
 ●65歳以上の在宅の人  
 ●生活保護受給者または世帯の生計中心者の市民税が非課税の人  
 ●日常生活で歩行に支障があると認められること(ステッカーが使用できない歩行困難な人は除く)  
 ※供与を希望する人は、市民税非課税証明書と印かんを持参のうえ、授課課へ申請してください。  
 問い合わせ 福祉部授課課 ☎983-1111内線231

**美しい夏の天体観測会**  
 夏の星空を天体望遠鏡で観測してみませんか。公民館施設では、天体観測会の参加者を募集します。  
 日時：7月24日(土)午後7時～9時  
 場所：男山リクリエーションセンター(八幡大公園内)  
 ☆参加費 1人1000円(観望鏡、望遠鏡、小田先生(八幡山高校)講師(教員) 50人  
 ☆申込み・問い合わせ 7月17日から30日まで(電話)男山リクリエーションセンター ☎983-1111  
 ☆申し込み

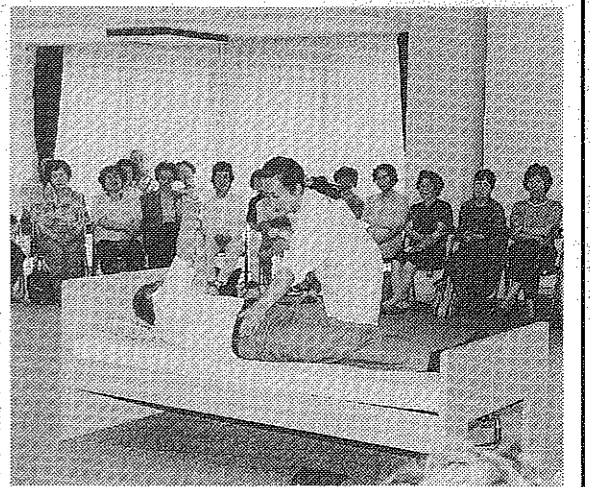
◆「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。  
 7月 社会を明るくする運動月間

**平和を願って「一言」**  
 市民のみなさんが強い、感じる平和についての「一言」を募集します。応募された「一言」は、広報誌で紹介いたします。  
 ●募集期間 8月10日まで ●募集要項 平和を願った内容で、原則として200字以内 ●応募方法は、はがきまたは封筒にメッセージ、住所、氏名、年齢、職業を記入の上、秘書広報課(八幡町内5-1-11)へお問い合わせ。秘書広報課 ☎983-1111(内線3-1)

**7/17 大道芸・和太鼓やヒーロパフォーマンス**  
 市内3会場で多彩イベント  
 市では、伝統的な夏祭り「太鼓まつり」を地域活性化の一環として開催します。また、市民が楽しめる市内各所にイベント会場を設け、市民を中心とした各商街で多彩なイベントを開催します。  
 ●日時 7月17日(土)午後4時から7時  
 ●場所 ①高尾神社周辺の男山中央センター ②内宮(コンクリート)広場(ヒーロパフォーマンス) ③市民会館(大道芸、和太鼓の演奏など)  
 ●その他 当日、午後4時から7時まで、女性のみが各会場を巡回します。

# 高齢化社会に対応

## 民生・児童委員が家庭看護を学習



研修会で介護の仕方を学ぶ委員ら

民生・児童委員が、高齢化社会に対応するため、生活支援センターで、高齢者介護の研修会を行いました。研修会では、高齢者の生活支援、介護の仕方、介護用品の使い方などについて、講師の指導のもと、委員らから質問や意見が交わられました。

高齢化社会の到来により、家庭介護の重要性が日々高まっています。市では、高齢者の生活支援を目的として、生活支援センターを設置し、高齢者の生活支援を行っています。民生・児童委員は、高齢者の生活支援に重要な役割を果たしています。研修会では、高齢者の生活支援、介護の仕方、介護用品の使い方などについて、講師の指導のもと、委員らから質問や意見が交わられました。

## 練習の成果を発揮

市立中学校、高等学校の吹奏楽部が、第10回中高音楽祭に参加しました。吹奏楽部は、練習の成果を発揮し、観客の注目を集めました。音楽祭では、市内の中学校、高等学校の吹奏楽部が参加し、それぞれの特色を競い合いました。観客からは、演奏の素晴らしさや、演奏者の熱意が賞賛されました。



子供らが市長に花束をプレゼント

西村市長が、市内の子供たちから花束をプレゼントされました。市長は、子供たちの成長を喜び、花束を受け取りました。市長は、子供たちの将来を応援し、地域社会の発展に貢献することを期しています。市長は、子供たちの成長を喜び、花束を受け取りました。市長は、子供たちの将来を応援し、地域社会の発展に貢献することを期しています。



午前中の講話の後、グループに分かれて紙面作りに挑戦する参加者

## 額を寄せ合い編集会議

機関紙の編集作業が、午前中に完了しました。編集委員らは、紙面の構成や内容について、話し合いを行いました。編集委員らは、紙面の構成や内容について、話し合いを行いました。編集委員らは、紙面の構成や内容について、話し合いを行いました。



大ホールの舞台上で堂々と演奏する生徒

水津川左岸で水防訓練が行われました。消防団員らは、水防訓練を行いました。消防団員らは、水防訓練を行いました。消防団員らは、水防訓練を行いました。

カレーを三幼で交流会が行われました。子供たちは、カレーを食べながら、交流を行いました。子供たちは、カレーを食べながら、交流を行いました。子供たちは、カレーを食べながら、交流を行いました。

火災・救急統計 消防本部 981-4119 5年1月～5月累計 4年1月～5月累計

水津川左岸で水防訓練 記録的な大雨のため、水津川左岸で水防訓練が行われました。消防団員らは、水防訓練を行いました。消防団員らは、水防訓練を行いました。

カレーを三幼で交流会 八幡市立幼稚園が、7月14日、カレーを三幼で交流会を行いました。子供たちは、カレーを食べながら、交流を行いました。子供たちは、カレーを食べながら、交流を行いました。

贈り物を心をこめてラッピング 自分のお手製で贈り物をきれいにラッピングすることができました。参加者は、贈り物をきれいにラッピングすることができました。参加者は、贈り物をきれいにラッピングすることができました。

急傾斜地などを防災パトロール 梅雨時期を迎え、急傾斜地などを防災パトロールが行われました。防災パトロールは、急傾斜地などを確認し、危険箇所を把握するためのものです。防災パトロールは、急傾斜地などを確認し、危険箇所を把握するためのものです。

水津川左岸で水防訓練 記録的な大雨のため、水津川左岸で水防訓練が行われました。消防団員らは、水防訓練を行いました。消防団員らは、水防訓練を行いました。

水津川左岸で水防訓練 記録的な大雨のため、水津川左岸で水防訓練が行われました。消防団員らは、水防訓練を行いました。消防団員らは、水防訓練を行いました。

水津川左岸で水防訓練 記録的な大雨のため、水津川左岸で水防訓練が行われました。消防団員らは、水防訓練を行いました。消防団員らは、水防訓練を行いました。

水津川左岸で水防訓練 記録的な大雨のため、水津川左岸で水防訓練が行われました。消防団員らは、水防訓練を行いました。消防団員らは、水防訓練を行いました。

水津川左岸で水防訓練 記録的な大雨のため、水津川左岸で水防訓練が行われました。消防団員らは、水防訓練を行いました。消防団員らは、水防訓練を行いました。

## 中央小児童らが指導

中央小児童らが、保育園児らに虫歯予防を指導しました。中央小児童らは、保育園児らに虫歯予防を指導しました。中央小児童らは、保育園児らに虫歯予防を指導しました。

川柳 川柳の大会が行われました。川柳の大会では、参加者から多くの川柳が発表されました。川柳の大会では、参加者から多くの川柳が発表されました。

短歌 短歌の大会が行われました。短歌の大会では、参加者から多くの短歌が発表されました。短歌の大会では、参加者から多くの短歌が発表されました。

俳句 俳句の大会が行われました。俳句の大会では、参加者から多くの俳句が発表されました。俳句の大会では、参加者から多くの俳句が発表されました。

救急ボート使って水難救助訓練 救急ボートを使用して、水難救助訓練が行われました。救急ボートを使用して、水難救助訓練が行われました。

急傾斜地などを防災パトロール 梅雨時期を迎え、急傾斜地などを防災パトロールが行われました。防災パトロールは、急傾斜地などを確認し、危険箇所を把握するためのものです。防災パトロールは、急傾斜地などを確認し、危険箇所を把握するためのものです。

### スポーツ教室

参加者募集

対象 市内在住・在勤(中学生以上) 日時 7月14日(水)、19日(月)、21日(水) いずれも午後7時30分～9時 場所 第四小学校体育館 ▶参加費 無料 ▶募集人数 30人(多数の場合は抽選)

申し込み 7月12日(必着)はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し社会教育課(野尻正知12市民体育館内)まで

八幡市教育委員会・公園施設事業団 ☎981-6111

### 受給者証を交付

老人医療費・福祉医療費・老人保健医療

市では、お年寄りや心身障害者、母子・父子家庭のみなさんが、健康な毎日を送っていただくことを願い、医療費の無料化を実施しています。この制度に該当する人は、表1の日程表に基づき、必ず更新の手続きを新しい受給者証の交付を受けてください。この受給者証がないと、8月1日以後の医療費は無料(一部負担金及び保険適用外を除く)になりません。

月日	会場	受付時間
7月	男山公民館	9:30～11:30
7月	郡隣保館	9:30～10:30
27日	男山南センター集会所	13:30～15:30
28日	中区公会堂	13:30～14:30
28日	市役所生活課	15:00～16:00
28日	戸津中央会議所	9:30～10:30
28日	志水公民館	13:30～15:30
28日	美里山公会堂	13:30～14:30
28日	内里公会堂	15:00～16:00
28日	山栄公民館	9:30～11:30
28日	南ヶ丘老人の家	9:30～11:30
28日	橋本公民館	13:30～15:30
29日	川口コミュニティセンター	13:30～14:30
29日	西山集会所	15:00～16:00

お問い合わせ 福祉部生活課 (☎983-1111内線233) まで

